

総務委員会 活動報告書

(2023 年 7 月～2025 年 6 月)

2025 年 6 月

公益社団法人 日本技術士会

総務委員会

総務委員会活動報告(案) 2023 年 7 月～2025 年6月

1. 会議期間： 2023 年 8 月 16 日～2025 年 6 月 19 日

- (1)幹事会 12 回開催
- (2)委員会 12 回開催
- (3)地域本部関連事項検討小委員会 12 回開催

2. 委員会体制

役職	氏名	部門	勤務先所属・役職
委員長	小林 政徳	機械/電気電子/総合技術監理	小林政徳 技術士事務所 代表
副委員長	片山 博視	水産	伊藤忠食品株式会社 品質保証部 技術顧問
副委員長	薄井 和久	電気電子	日本工営株式会社 エネルギー事業統括本部 営業企画室 室長 チーフエンジニア
副委員長	佐久間 章夫	電気電子	株式会社ユアテック 山形支社 執行役員山形支社長
幹事	八角 克夫	化学	八角コンサルティンググループ 代表
幹事	沼澤 朋子	経営工学	横河電機株式会社
幹事	諸田 敦洋	情報工学/総合技術監理	東京ガスiネット株式会社 ガバナンス部 ITセキュリティグループ
幹事	田岡 直規	近畿/機械/総合技術監理	田岡コンサルティング 代表
委員	青木 信成	機械	三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社 北海道支店
委員	山根 秀公	航空・宇宙	(国研) 理化学研究所 量子工学研究センター
委員	西村 浩一	電気電子	日本工営株式会社 プラント事業部情報通信技術部 部長
委員	松本 貴博	繊維	日本化薬株式会社 機能化学品研究所第2グループ第3開発担当
委員	小森 光徳	金属/総合技術監理	日本ユーティリティサプウェイ株式会社 技術部 次長
委員	河村 裕二	資源工学	三菱マテリアル株式会社 経営企画部 地球環境室 室長
委員	森田 健一	建設/総合技術監理	パンフィックコンサルタンツ（株） 社会イノベーション事業本部総合プロジェクト部開発計画室 室長
委員	小川 博士	上下水道/総合技術監理	クボタ環境エンジニアリング株式会社 維持管理技術部 技術課 課長
委員	小出 巧	衛生工学	東北緑化環境保全株式会社 顧問
委員	太田 勝也	農業	丸栄コンクリート工業株式会社 常務取締役
委員	久道 篤志	森林/総合技術監理	森林部門技術士会 編集委員
委員	太田 史朗	建設/応用理学	川崎地質（株） 企画・技術本部 本部長
委員	高橋 俊哉	生物工学	大正製薬株式会社 情報検索室 主事
委員	増岡 進	環境	増岡技術士事務所 所長
委員	和田 隆太郎	原子力・放射線	和田隆技術士事務所 所長
委員	荒木 雅紀	北海道/建設	株式会社ドーコン 環境事業本部 取締役執行役員 本部長
委員	渡辺 将之	東北/建設	株式会社ネクスコ・メンテナンス東北 管理部
委員	横田 善弘	北陸/建設	Zenkoエンジ合同会社 代表社員
委員	池田 実	中部/機械	(株) アイシン PT第2コンポーネント技術部 部付
委員	曾我部 淳	中国/応用理学/総合技術監理	中電技術コンサルタント株式会社 取締役執行役員 営業本部長
委員	豊崎 裕司	四国/建設/総合技術監理	四国建設コンサルタント株式会社 常務取締役 技術本部長
委員	西井 康浩	九州/建設	西井技術士事務所 代表

3. 活動概要

(1)技術士 CPD・IPD 関連

- 技術士 CPD 実績管理委員会の設置・運営規則の改定を審議、承認した。
- 技術士 CPD 行事における講演内容等のウェブ配信収録及びウェブ掲載に関する手引き、e ラーニング配信に関する規則・手引きについて審議、承認した。
- IPD 懇談会設置・運営規則を審議、承認した。(但し、主管元の変更により追って当該規則は廃止。)

(2)正会員の特別表彰推薦について

- 毎年 4 月総務委員会にて対象者選定、5 月理事会審議、6 月総会にて表彰。
- 2024 年度名誉会員 14 名、フェロー19 名、会長表彰 75 名
- 2025 年度名誉会員 18 名、フェロー16 名、会長表彰 85 名

(3)緩やかな連携の推進

- 相互協力協定を締結している大学技術士会、公務員による技術士会、企業内技術士会等(計 104 団体)と、要請に応じて情報交換を行った。

(4)登録グループの登録申請

- 2 年毎に活動を審査するため、2024 年度は継続登録申請 37 グループを審査し、2025 年度は報告のみを行った。

(5)諸規定の整備、維持管理等

- 判定基準の見直しを踏まえ、名誉会員推薦規則の改定作業を継続実施した。
- 委員会の運営に関する規則、役員等国内旅費交通費支給規則、本会役員の責務に関する手引きの改定等の対策を実施した。
- 技術士資格活用委員会の起案による技術審査支援ワーキンググループ活動に関する規則、手引きについて検討を進めた。
- (独法)製品評価技術基盤機構との覚書・覚書に係る実施細目の改定について審議を行った。
- その他 各委員会所管の規程の制定・変更にあたり、事前に本委員会に協議申し入れがあり、検討のうえ回答し、各委員会から理事会に付議され承認された。(技術士制度検討委員会の設置・運営規則改定、技術士資格活用委員会の設置・運営規則改定等)

(6)コンプライアンス委員会関連

- 役職員倫理規則(コンプライアンス規則)、コンプライアンス委員会設置・運営規則、公益通報者保護規則、懲戒規則の改定を審議し、情報セキュリティ関連規則の内容を検討した。

(7)日本技術士会定款の変更

- 外部理事、外部監事の設置にともなう定款の変更を審議した。

(8)地域組織からの審議、報告事項

- 行事運営上の後援等の名義使用に関して、地域組織から案件毎の審議依頼、報告を受けた。

(9)地域本部関連事項検討小委員会の報告

- 地域本部に関連する課題(審議案件のホワイトリスト登録、規則の運用に関する意見聴取、

名誉会員の推薦基準の見直し、支部長の任期延長、等)を、先ず地域選出委員の小委員会にて検討し、本委員会に報告を行った。

- 個別規定に基づく委員会についてアンケート調査を行い、当該委員会の所掌業務に関する見直し作業・検討を行った。
- ホワイトリスト登録例としては、別紙-1「ホワイトリスト登録書式」を参照。

(10) 関東甲信地域8県支部関連

- 支部長会議を年1回開催、関東甲信地域県支部連絡窓口グループを新設して、総務委員会と関東甲信地域8県支部との情報連携を密に行うように努めた。

(11) その他

- 次期委員会への申し送り検討事項は、別紙-2「2024年度 総務委員会引継事項」を参照。

ホワイトリスト登録書式

2025.2.13

【別記表1】

行事共催に当たってこれまでに事前承認を得た行事

申請組織	承認日	相手先名称	行事名・内容	負担区分	備考
千葉県支部	2021/7/15	千葉県 弁護士会	防災講演会	【技術士会】 ポスターなど（39千円） 【相手先】 講師謝金など（35千円）	[千葉21別1-1]
中国本部	2021/8/25	(一社)建設コ ンサルタンツ協 会 中国支部	防災講演会	【技術士会】 会場費、資料印刷費 【相手先】 講師謝金、交通費	[中国21別1-1]
中国本部	2021/8/25	(公社)全国 上下水道 コンサルタント 協会 中国・四国支 部	上下水道部会例会・講演会	【技術士会】 講師交通費、会場費 【相手先】 講師謝金	[中国21別1-2]
中国本部	2022/8/24	安芸太田町 教育委員会	令和4年度 第10回 安芸太田町 科学アカデミー	【技術士会】 材料費（30千円）、運営 【相手先】 会場費、交通費、会場設営、受付・準 備	[中国22別1-1]
中国本部	2022/8/24	五日市中央 公民館	理科工作教室「プラスチックを作ろ う」	【技術士会】 材料費（30千円）、運営 【相手先】 会場費、会場設営、受付・準備	[中国22別1-2]
中国本部	2022/8/24	広島県立尾 道特別支援 学校	感じる科学「プラスチックを作ろう （仮）」	【技術士会】 材料費（16.5千円）、交通費 （24,115千円）、運営 【相手先】 会場費、会場設営、運営	[中国22別1-3]
東北本部	2023/6/8	認定特定非 営利活動法 人防災・減災 サポートセン ター	令和5年度 防災講演会	【費用】 会場費（14,600）、印刷費 （20,000）を相手先と折半 【人的負担】 東北本部＝当日受付、会場設営・運 営、CPD発行 相手先＝申込受付、問合せ対応、会 場設営・運営、司会進行	-

長野県支部	2024/9/18	信州大学工学部水環境・土木工学科	令和6年度長野県支部（北信ブロック）CPD講演会	【費用】 長野県支部＝機器類借料（9,600円）と印刷費（1,200円） 信州大学＝会場代 【人的負担】 長野県支部＝会場設営・運営・受付・CPD証明書発行 信州大学＝会場設営・運営の補助、大学関係者（学生等）の受付	[長野県支部24]
長野県支部	2024/10/16	長野県諏訪農業農村支援センター・長野県農業経営者協会諏訪支部	令和6年度長野県支部（南信ブロック）CPD講演会	【費用】 長野県支部＝一般参加者向け資料印刷費(5,000円) 農業農村支援センター＝共催により県有施設が使用できる 【人的負担】 長野県支部＝会場設営・運営・受付・CPD証明書発行 農業農村支援センター＝会場設営・運営の補助 農業経営者協会＝共催団体関係者の受付	[長野県支部24]
近畿本部	2025/2/13	日本弁理士会 関西会	2025年度「技術士×弁理士 合同ワークショップ」研修会	【費用】 資料印刷費・備品費(10,000円)を相手先と折半 【人的負担】 近畿本部＝当日受付、会場設営、運営、話題提供 日本弁理士会＝当日受付、会場設営、運営、司会進行、話題提供	[近畿24別1-1]

【別記表2】

行事名義使用の他者への依頼に当たりこれまでに個別承認を得た行事

申請組織	承認日	依頼名義	相手先名称	行事名・内容	備考
千葉県支部	2021/7/15	後援	千葉市	防災講演会	[千葉21別2-1]
中国本部	2021/8/25	後援	中国地方防災研究会	防災講演会	[中国21 別2-1]
中国本部	2021/8/25	協賛	広島県災害復興支援士業連絡会	防災講演会	[中国21 別2-2]
九州本部	2022/10/19	後援	北九州循環経済ビジョン推進協議会	北九州地区支部 第13回公開シンポジウム	[九州22別2-1]
近畿本部	2022/11/30	後援	NPO法人都市災害に備える技術者の会 NPO法人兵庫県防災士会 公益社団法人大阪技術振興協会	「第16 回災害対策セミナー」	[近畿22 別2-1]

東北本部	2023/12/13	協賛・後援	後援：宮城県災害復興支援土業 連絡会 協賛：東北建設業協会連合会	東日本大震災復興10年事業（2023 事業） 複合災害からの復興に学ぶ ～ふくしま からの発信～	[東北22別2-1]
中国本部	2023/12/13	協力	技術者倫理研究会（日本技術士 会 登録グループ）	第3回中国本部倫理委員会講演会	[中国23 別2-1]
海外活動支 援委員会	2024/6/5	後援	地方独立行政法人 東京都立産 業技術研究センター	令和6年度 海外技術協力実務研修 会-2	[海外活動支援委員会 24 別2-1]
神奈川県支 部	2024/6/5	後援	一般社団法人JCOSE	製品開発を成功に導くモデルベースシス テムズエンジニアリング	[神奈川24別 2-1]
千葉県支部	2024/8/22	後援	千葉県災害復興支援土業ネット ワーク	第137回CPD防災講演会	[千葉24別2-1]
神奈川県支 部	2024/10/16	後援	相模原商工会議所	地域産業活性化研究会 in 相模原「金 属プレス加工業界の進化」 ～講演3題+アイダエンジニアリング(株)本 社工場見学～	

【別記表3】

他者主催行事への本会名義使用許諾に当たりこれまでに個別承認を得た行事

申請組織	承認日	許諾名義	相手先名称	行事名・内容	備考
中国本部	2022/8/24	協力	クラレテクノ・シンコースポーツ共同事 業体	2022夏休み「こども科学教室」～モー ターを作ろう！！～	[中国22別3-1]
北海道本部	2022/9/10	後援	ニセコ地域の景観を考えるシンポジ ウム実行委員会	ニセコ地域の景観を考えるシンポジウム	[北海道22別3-1]
北海道本部	2022/9/27	後援	本州・北海道架橋を考える会	2022 年 本州・北海道架橋を考える会 講演会 津軽海峡からのメッセージ	[北海道22別3-2]
近畿本部	2023/6/8	後援	立命館大学技術士会	14回立命技術士懇談会	[近畿23別3-1]
近畿本部	2023/10/11	後援	公益社団法人大阪 技術振興協会	防災・減災シンポジウム2023 ～いのちとくらしをまもる防災・減災～	[近畿23別3-2]
近畿本部	2024/2/14	協力	一般社団法人日本繊維技術士セ ンター	第2回先端繊維技術セミナー	[近畿23別3-3]
東北本部	2024/4/17	後援	建設新聞社	第7 回 新技術発表会in 仙台	[東北23別3-1]
近畿本部	2024/4/17	後援	一般財団法人日本科学技術連盟	2024年度関西・企業風土フォーラム	[近畿23別3-4]
九州本部	2024/6/5	後援	一般社団法人日本ITストラテジス ト協会	JISTA九州オープンフォーラム2024	[九州24別3-1]

2024 年度 総務委員会から次期委員会への引継事項

1. 地域本部長任期の見直しについての検討
現規程では5期 10 年となっているが、原則 3 期 6 年(特別に事情がある場合は更に 2 期 4 年を限度に再任を認める)に規程の改定を行う。
2. 地域組織における「技術士会規則に関する意見聴取と運用方法」についての検討
⇒[地域本部関連事項検討小委員会にて優先的に検討](#)
3. 個別規定による委員会委員は年齢制限、再任制限がないが、制限が必要か否かの検討
常設委員会又は実行委員会とすべきか、などの検討を行う。また、日韓技術士交流委員会委員の任期が 5 期 10 年となっているが、原則 3 期 6 年(特別に事情がある場合は更に 2 期 4 年を限度に再任を認める)に変更すべきかの検討を行う。
4. 実行委員会のあり方についての検討
部会からの実行委員会委員候補の地域本部所属会員の推薦について(地域本部からの推薦の在り方を含めて) 会議参加のときの交通費負担先の検討も含む。ガイドラインが必要？
⇒[地域本部関連事項検討小委員会にて優先的に検討](#)
5. 常設委員会委員の3期目の委員推薦についての検討(妥当な理由が必要)
6. 関東甲信地域8県支部との連携強化推進
統括本部からの情報提供、県支部間における情報交換・連携の促進、県支部の「困りごと」への対応等。また、関東甲信地域本部がない現状および東京都支部がない現状について、本来の「あるべき姿」について各県を含めて検討を進める。
足元7月の訪問先について、担当者の調整が必要。
7. 会員数の拡大施策
会員拡大のために、総務委員会としてできる対応を検討し、実行することで全体をリードする。
「技術士会に入会するメリット」を総務委員会として整理し、PR方法を独自に考える。例えば、緩やかな連携を活用するなどして、拡大する。
8. 会費減免の規定整備
定款 10 条(入会金及び会費の負担)と 会費の入退会等に関する規則の改定等
【別表1】参照
9. 地域の困りごと対応(関東甲信地域8県支部)
地域本部長会議に(関東甲信本部のイメージで)出席して、他の地域本部の課題を共有し、関東甲信地域8県支部へフィードバックをかける。将来、関東甲信地域本部ができた場合を想定して少しずつ活動を強化して行く。以上

【別表 1】

年齢	20 歳代、30 歳代	40 歳代	50 歳代、60 歳代	70 歳代以上
年会費	1 万円	1.5 万円	2 万円	1.8 万円

※基準日は 4 月 1 日